

真宗大谷派
東本願寺
shinshu Otani-ha
Higashihonganji

Contents

- 4・5面 ● 人間といういのちの相「やめなさい」と言われた日—淡路病院・災害トリアージの現場から 水谷和郎さん
- 7面 ● いっしょにあそぼう「草花でたたき染め」
- 10面 ● 教えて住職!「お彼岸にはどのような意味があるのでしょうか?」

春の法要～世界に響け念仏の声～



どうぼうしんぶん 同朋新聞

3

Vol. 820

March
2026

Dōbō Shimbun

「春の法要」の詳しい日程は、特設サイトよりご覧ください。
法要の様子は、「東本願寺公式YouTubeチャンネル」にて
ライブ配信いたします。詳しくは2面へ!

Q 春の法要 特設サイト 検索



Q 東本願寺YouTube 検索



今月の写真

真宗本廟(東本願寺) 春の法要

- 真宗本廟(東本願寺)では、4月1日から3日まで本願念仏の教えをいただく御仏事「春の法要」が勤まります。桜が彩り春を告げる頃は、社会が別れや始まりの季節として動く一方で、私たちはかけがえのない一日を生きています。さまざまなご縁によりお参りされた皆さまとともに念仏を申しませう。

(写真:2025年 師徳奉讃法要の様子)

英語で味わう 正信偈の世界

マイケル・コンウェイ氏
(大谷大学 文学部真宗学科 准教授)

親鸞聖人が著された「正信偈」の言葉には、どのようなメッセージが込められているのでしょうか。英訳をとおして、一緒に味わっていきましょう。

法蔵菩薩因位時 在世自在王仏所

英訳 When the bodhisattva Storehouse of the Dharma was in his causal stage
And together with the Buddha King Who Exists Naturally in the World,

第三回

ここからの八句において親鸞は、『大無量寿経』の教説に基づいて、阿弥陀仏が仏に成る前に、本願を発した経緯と、その本願の内容について述べています。

今回の二句では、親鸞は、その本願を建立するきっかけとなった出会いに言及しています。遠い昔において、ある国王が「世自在王仏」という仏陀に出会い、深い感銘を受け、王座を捨てて、師と同様の覚りを得た仏陀になることを志すようになったと、『大無量寿経』で説かれています。その国王が、「法蔵」と名乗り、発願と修行の後、阿弥陀仏となったとも説かれています。

この出会いにおいて、世俗的な権力を握っていた国王が、「世自在王仏」のあり方に感服し、持っていた権力を投げ捨てて、「世に自在なるあり方」を求めようになりました。

法蔵菩薩は、師のどのようなあり方に感動し、どうして国王の権力を手放すことにしたのでしょうか。

この問いに答えるための大切なヒントが、「世自在王」という名にあります。

古代インドのサンスクリット語では、その名を「Lokesvararaja」といいます。「自在」という言葉は、語幹の「isvara」を漢訳したもので、「主」、「支配者」、「意のままにできる能力」といった意味があります。つまり「世自在王」という名は、「どんな世俗的な権威者より完全に意のままに世に処することのできる存在」という意味になります。

さらに仏典の漢訳者が翻訳を作った際、「isvara」に「おのずからある」と読まれる文字「自在」を当てた点にも注意すべきです。世俗の権力者は、暴力でもって国や国民を意のままに動かすことができます。しかしそれは、大いなる因縁によって自ずから展開する生をあるがままに生きるあり方とは決定的に異なります。つまり「世自在」と呼ばれる仏陀には、いかなるものとも対立せず、全ての出来事を起こるがままに受け入れられる自由な境界が開かれています。

法蔵菩薩が、世に自ずから在る師の姿に心打たれたに違いありませんので、今回の訳では、「世自在」を「Exists Naturally in the World」にしました。

同朋新聞
どうぼうしんぶん

3 Vol. 820
March 2026
月号

発行所 真宗大谷派宗務所 代表者 木越 渉
編集/東本願寺出版(真宗大谷派宗務所出版部)
〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る
TEL.075-371-9189(東本願寺出版)

購読料/無料
送料/1部 1万円1,650円
(1,500円+税10%)※部数により変動
振替口座番号/01000-6-27404
加入者名/東本願寺出版部

「同朋新聞」を毎月ご自宅にお送りすることができます。ご希望の方はこちら

同朋新聞

検索



本願念仏の教えをいただく御仏事

京都 真宗本廟
(東本願寺)

春の法要

4/1水

9時30分 法話 [阿弥陀堂] LIVE

藤場 芳子氏 (金沢教区常讀寺副住職)

10時 師徳奉讃法要(楽) [阿弥陀堂]

親鸞聖人が讃嘆する聖徳太子・七高僧をはじめ、本願念仏の教えを伝えられた師主知識の恩徳を奉讃する法要です。

13時20分 記念講演 [御影堂] LIVE

講師 酒井 義一氏 (東京教区存明寺住職/ 青少年センター研究員)

講題「音を通して親鸞さまの心にふれる」

〈講師からのメッセージ〉
人間は、濁りや苦悩や迷いを抱える存在であると、教えは言い当てています。そのような人間をけって見捨てることなく、教えは声明や音楽や言葉となって、私たちに響いてきます。時にきびしく、時にやさしく。人間は、その教えの響きに出会い、励まされ、立ちあがり、歩きだしていくべき存在なのではないでしょうか。声明や音楽や言葉となった教えを聞きながら、一緒に親鸞さまの心にふれていきたいと思ひます。

14時 音楽法要

親鸞聖人の御誕生と教えに遇い得た喜びを、音の荘厳をもって表現する音楽法要です。

指揮 楠木 勇樹氏 (同朋高等学校音楽科主任教諭)

電子オルガン 魯 あす香氏 (ヤマハ音楽教育システム講師)

ティンパニ 高藤 摩紀氏 (名古屋音楽大学教授)

合唱 真宗大谷派合唱連盟 他



4/2木

全戦没者追弔法会 [御影堂] LIVE

テーマ「日々の暮らしに紡ぐ念仏者の平和運動」
戦争でいのちを奪われた方々を憶念し、兵戈無用(「仏説無量寿経」)の世界を願う法要です。

9時30分 「追弔の偈」

朗読 大谷 あすな氏・猫本 冠氏 (帯広大谷高等学校放送局員)

10時 法要(楽)

11時20分 記念講演

講師 蓮岡 修氏 (京都教区大乘寺衆徒/ 絵本屋さんだあらんど店主)

講題「一隅を照らす一小さな種をまくとき」

14時 シンポジウム [しんらん交流館 2階大谷ホール]

テーマ「伝える、受け取る、つなぐ
—いまを生きる私たちのことばで—」

帯広大谷高等学校放送局が制作した平和に関する映像作品の上映後、世代を超えて「非戦・平和」への思いを語りあいます。

パネリスト 蓮岡 修氏・大谷 あすな氏

コーディネーター 梶 哲也 (教学研究所助手)



LIVE インターネット
ライブ配信のご案内

YouTube「真宗大谷派公式チャンネル」において、春の法要のライブ配信を実施します。ぜひご覧ください。

詳しくは春の法要特設サイトをご覧ください。

詳しくは春の法要特設サイトをご覧ください。

詳しくは春の法要特設サイトをご覧ください。

詳しくは春の法要特設サイトをご覧ください。

法要参拝の事前申し込みはこちら

限定記念品あり

3月13日(金) 17時まで

※バス・乗車の駐車をご希望される場合は必ずお申し込みが必要です。

4/3金

10時20分 法話 [御影堂] LIVE

佐賀枝 立氏 (富山教区榮明寺住職)

11時

相続講員物故者追弔会 兼 婦敬式受式物故者追弔会(楽) [御影堂] LIVE

亡くなられた方をご縁に、浄土真宗の教えにともに出遇うことを願ひとする法要です。

婦敬式 [御影堂]



仏・法・僧の三宝に帰依することを誓ひ、仏弟子としての名告りを表す「法名」をいただく、生涯に一度の大切な儀式です。

礼金 お一人1万円 [受付時間] 1日: 9時30分まで 2日: 9時30分まで 3日: 10時10分まで

※3日は、大谷暢裕門首が執行されます。 ※当日のお申し込みも可能です(「本山選定法名」での受式となります)。

[お問い合わせ] 本廟部・参拝接待所 075-371-9210

催事

名勝 涉成園と粥膳 [涉成園(枳殻部)閨風亭]



園内にはソメイヨシノをはじめ、数種類の桜が見ごろを迎えます。春の園庭をゆっくり眺めながら、東本願寺におそなえされたお仏供(お仏飯)のおさがりを用いて作られた「菜の花粥」をはじめ、朱塗りの器に盛り付けたお膳をお召し上がりいただけます。

[期間・時間] 4月1日(水)~3日(金) ※各回80人定員 1回目 11時40分~ 2回目 12時40分~

[冥加金] 3,000円 (当日、会場受付でお納めください) ※庭園維持寄付金を含む

[申込方法] お電話もしくはWEBにて前日16時までに本廟部参拝接待所へお申し込みください。

※定員になり次第、申込受付を締め切ります。 ※人数変更及びキャンセルはご予約日の前日16時までです。 ※空席がある場合に限り、当日券をご用意します。



「おもてなしの舟旅」特別ツアー

[期間] 3月28日(土)~4月5日(日) ※30日(月)・31日(火)を除く

[定員] 各回 5人(乗船最大定員)

[参加費] ① 呈茶付きツアー 1人 6,000円 ② 粥膳付きツアー 1人 8,500円 ※庭園維持寄付金を含む

[申込方法] WEB予約制 ※詳しくは、春の法要特設サイトをご覧ください。



申込はこちら



東本願寺僧侶が案内する和舟に乗りながら景色を堪能できる特別ツアー!

非公開茶室にて呈茶 または粥膳の提供もあります!

「非戦・平和」展

[参拝接待所1階ギャラリー]

[期間] 3月27日(金)~4月19日(日) [時間] 9時~16時

大谷祖廟 花まつり

[大谷祖廟 本堂前]

[期間] 4月1日(水)~8日(水) [時間] 10:00~15:00



大谷祖廟HP

4月5日(日)には子どものついでもあるよ!



現在を生きる

日本全国のご門徒の方々や各地で開かれている同朋の会を紹介いたします。



壽老 長吉郎さん

「よきひとのおおせ」

京都教区 石東組
浄蓮寺門徒

壽老 長吉郎さん(76歳)

「早うから、お寺へ参れ。教えに遇え」と、母が生前言いよったわけです。和やかな表情とあたたかい言葉で話されたのは、壽老長吉郎さん。



2022年真宗本廟御正忌報恩講にて門徒感話に立られる壽老さん

壽老さんはこれまで、お寺の総代をはじめ、石東組や京都教区などで宗門の数々の役を担われ、2022年真宗本廟御正忌報恩講では門徒感話にも立たれた経験を持つ。当時の様子を尋ねたところ、「恥ずかしいのお」と誠実さがにじみ出た。

石東組では、み教えに自身の姿をたずねていくことを願い、「真宗門徒の集い」を毎年開催している。ある年、その集いで講師から問いかけられた「あなたの善知識(師)は誰ですか」という言葉が転機になったという。それまでは考えたこともなかったが、仏縁をいただくきっかけとなったのは母の言葉だと思いが当たったのだそうだ。1909年生まれのお母さまは、地域で開かれる東西両派の法座にお参りされ、その日のうちに法話をノートにしたためながら、深められていたという。壽老さんは現在もそのノートを大切にされている。

「年老的母が口を酸っぱくして「お寺へ参りんさいよ。教えに遇わにや」と言っていた言葉が、その時の講師からの問いかけをとおり、私の胸に届けられたように思います。思えば、私にとっての善知識は、この母であったと気づかせてもらいました」と柔らかく微笑まれた。

お手次の浄蓮寺は、山あいの谷間で、ご門徒や有縁の方々を待つように静かに佇んでいる。

「教えに遇えと言われても、一回お寺に行っただけではわからん。続けて行かんとすぐ忘れる。何回も身を運んで、少しずつ教えが身に染みていく。わしらあ、未だに駆け出しですよ」と継続の大切さを語られた。

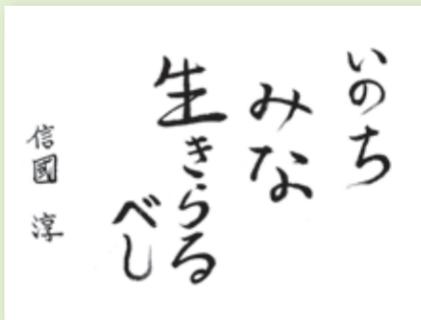
壽老さんがお住まいの、島根県との県境に近い広島県芸北の地は、長い時間をかけ、仏法が根付き土徳となっている。先人の生活を相続し、念仏の教えに照らされ聞きたずねるお姿から、私自身の現在に向き合うご縁をいただいた。

京都教区通信員
堅田 一葉

妙琳寺の境内の入り口に立つ掲示板には、月に一度、住職の心に引かかった言葉が法語として掲げられている。これまでは印刷したものを掲示していたが、2026年から筆ペンで書き出して貼り出すようにした。表現を工夫し、より感情が伝わりやすい方法を模索しているとのことだ。

道行く人の中には、足を止めて掲示板を覗き込み、言葉の意味を聞きにくる人もおり、お寺を訪れるきっかけになっている。法要の後に既に掲げた言葉や掲げようと考えている言葉に込めた思いを伝えることもあるという。

東北教区通信員
藤原了



信國 淳

お寺の掲示板 第30回

お寺の掲示板に込められたさまざまな願いを、今月の言葉と一緒に毎月お届けします。



妙琳寺 (東北教区 盛岡組)
岩手県花巻市大迫町大迫4地割47番地
住職 衣更着 潤

ドイツの詩人・リルケの詩集『時祷詩集』の一節を信國淳先生が法語として紹介した言葉です。昨年4月に亡くなった父の闘病生活を支える中で、苦しみを背負いながらも生きるいのちを目の当たりにしました。「あれが大変」「これがつらい」という日々の苦しみからさえ解放されたいと生きる私たちが、「生きよと願われているいのち」に出会えるのはいつでしょうか。

永田文昌堂

曇鸞の浄土仏教思想論
武田龍精著 定価2530円(税込)
曇鸞浄土仏教が大乗仏教思想に与えた影響と思想的意義を考察する。主な内容として、浄土論と往生論註との解釈学的関係、救済論成立の根拠・底流にある他力の哲理、曇鸞・道綽・善導における他論の比較思想論など。

〒600-8342 京都市下京区花屋町通西洞院西入 TEL 075-371-6651 FAX 075-351-9031

浄土三部経 概説と余話
草間法照著 定価2970円(税込)
本書は経文を逐一追うのではなく、三部経の粗筋を辿りつつ必要な解説を施したものである。経典成立の背景・意義・伝播・影響などに触れながら、三部経の基礎的な情報及びその周辺の事情をまとめる。

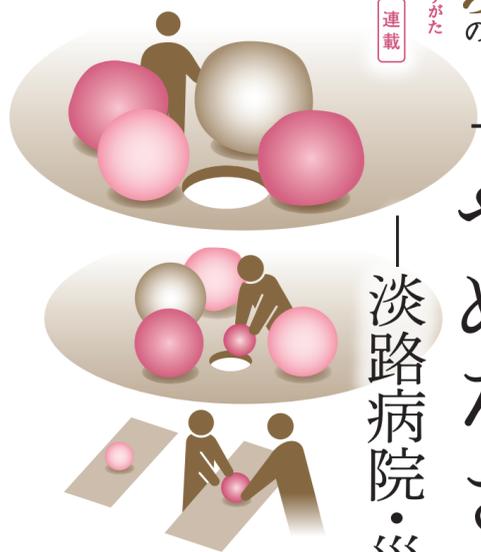
他力・手放しの信心・
正定聚不退転の過程
藤井美恵子著 定価5170円(税込)
阿彌陀仏(真理)との邂逅による信心と、小学校の授業で出会う。以後、筆者は信心を模索し続け、長年所属した真宗系団体を退会し、本願を賜る。博士論文、ワークショップ、質疑応答等から、生死苦悩を超える過程がいま明らかに！

『同朋新聞』の最新号をメルマガにて配信しています!
しんらん交流館メールマガジンでは毎月第2・第4土曜日の朝に文章による法話をお送りしています。また、毎月1日に『同朋新聞』最新号の電子版を配信いたします。ぜひご登録ください。
無料
メルマガの登録はこちら
家族や知人にもオススメください!

宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌記念 紅地天人之図総手刺繍御打敷謹納
〒600-8159 京都市下京区烏丸通東本願寺前
TEL フリーダイヤル 0120-07-6391
FAX フリーダイヤル 0120-34-2816
https://shibata-houiten.com/ (Webカタログ掲載・商品動画配信中)
真宗大谷派 東本願寺御用達 京法衣事業協同組合加盟店
株式会社 柴田法衣店

この紙面では、さまざまな人とおして、現代社会の抱える課題や人間そのものについて考え、宗祖御遠忌テーマ「今、いのちがあなたを生きている」、慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」の学びを深めていきたいと思ひます。

人間のいのちの相



「やめなさん」と言われた日

淡路病院・災害時トリアージの現場から

私たちは病院に行けば治療を受けられるのが当然だと考えています。もちろん普段はそうあるべきですが、災害時には大勢の傷病者に医療体制が追いつかず、治療の順序を決めなければならない場面が致し方なく生じてきます。これをトリアージと言ひ、日本では阪神・淡路大震災の兵庫県立淡路病院で行われたのが最初とされます。その現場に身を置き、実際に災害時のトリアージを経験した水谷和郎先生のお話をとおして、人間とほどういふいのちの相を考へます。



1964年神戸市生まれ。循環器専門医。心臓リハビリテーション認定医。日本災害医学会セミナーインストラクター。1995年1月17日に起こった阪神・淡路大震災の経験をもとに全国で災害医療に備へる活動を続けている。

インタビュー
水谷和郎さん

災害時トリアージの現場で

水谷先生は阪神・淡路大震災の際に震源地に近い兵庫県洲本市の兵庫県立淡路病院で、映像記録としては日本で初めてとされるトリアージの現場におられたということですが、トリアージとはほどういふものなのでしょうか。

トリアージというのは、多数の傷病者や病人が出た時に、治療の優先順位を決めることです。しかし、震災があつた30年前は一般の医療者にトリアージという概念は普及してないという状況でした。なので、私たちが行つていたことがトリアージだということ、当時の私は知りませんでした。

その時の水谷先生は、ほどういふ役割をされていたのでしょうか。

私はあの日、当直医でした。3年目の内科医で、他に5年目の整形外科の医師も被災し、災害医療の現場でトリアージをする立場になると考えたことはありましたが。

いや、まったく考えていませんでした。震災に遭つたまでは、患者さんを病気やけがから救つていくことが医師の使命だと考へていました。それが突然、災害医療の現場に立つことになって、当時、トリアージという基準がない中で、どこで処置をやるかという判断には相当な葛藤がありました。淡路病院だけでなく、震災を経験した先生方はみんな、ほどういふ状態であつたと思います。その決断で、私も含めトラウマになつていく先生もおられると思います。皆さんが震災の話をなかなか話さないのは、それが理由だと思ふんです。この話をすると、私は今でも人前でほろぼ泣いてしまいます。だからこそ、現在、トリアージという一定の基準があるのは、大きなことだと思ひます。

経験を伝える

先生はその震災での経験を、日本災害医学会のインストラクターとしてさまざまな人に伝えておられますね。

実は、私は震災から3年ぐらひは震災のことを普通に話せていたんです。それが3年目ではたつとしゃべれなくなつてしまいました。しゃべりだしたら泣いてしまふんです。10年目まで人前で自分の経験を私は話せませんでした。それが変わったきっかけは震災から10年目の2005年、兵庫県姫路市にある姫路循環器病センターにいた時です。1月17日に黙禱の

でも、目の前の人を蘇生しないといけない。誰がいつほどういふ基準でやるのかを、3年目の私は判断できませんでした。そこに、後ろから外科部長の松田昌三先生がやつてきて、何分ぐらひこの人を処置しているかを聞かれました。30分たつていると答へると、松田先生は私たちに「やめなさん」と言つて、「ご家族に患者さんの状況と処置の中止について説明されました。その時、正直、「え、心臓マッサージをやめていいんだ」と思ひました。

当時の現場では、松田先生が状況を聞いて、治療にかける時間や順番などを指示されていたということですか。

そうですね。今はトリアージタグという緑・黄・赤・黒の4つの色分けがあつて、歩ける人は緑、息をしていない人は黒といったかたちで赤からなどと治療の順番を決めていきます。その基準には性別や人種、障害の有無といった属性は入っていません。その時のシンプルで客観的な評価だけが判断の基準です。しかし、この

人も助けられない。だからこそ、トリアージの基本を知つた上で、自分で置かれた状況を判断して、何が大切なかを考へて動ける人になつてほしいなというこゝをお話しています。

また、医療従事者じゃない一般の人でも、ある程度勉強すればできるSTART法という基準があることを知つていただければと思ひます。災害時には全員を助けたいと思つても、それがかなわない状況が起つてきます。それを理解してほしいと思ひます。人間はほどういふエゴがあるので、われ先にと病院に向かうという気持ちは、私もよく理解できます。ですが、どこか基準を設けないと病院はパニックしてしまいます。そこで、実際にけがをされた方の中で、START法に従つて急いで病院に行くべきかを判断してもらえると、被災した社会全体で助けられる人が増えていくと思ひます。

人間とは

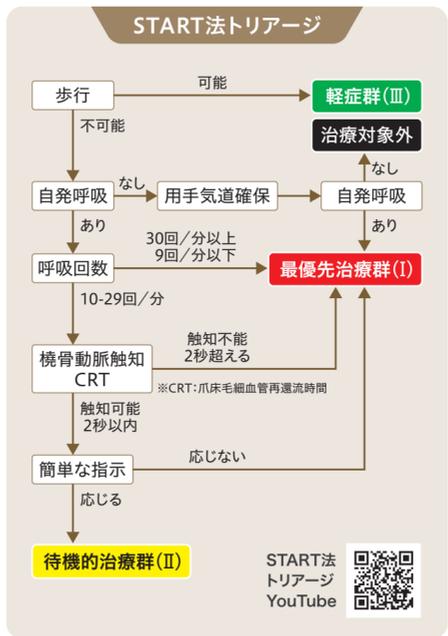
水谷さんは、震災での経験をとおして、人間とほどういふ存在だと思ひられますか。

やはり人間として考へたり、ものを食べたり、話したり、他の人とコミュニケーションを取つたりすることが楽しいじゃないですか。それつて人間にしかできないことだと思ふんです。そして、それこそ震災などいふいふ人生が途絶えてしまふ人もいるわけですから。残りの人生があつて何年あるかなんてわかりませんが、せつかく生まれできたのだから、人生を楽しんでいかなければ、ほどういふことを、ようやく最近思えて

タッグが続されたのは、阪神・淡路大震災の後の話です。

当時の淡路病院では当然、トリアージタグは存在せず、松田先生が判断されたのではなく、軽傷者の外科系の外来への振りわけといった指示が始まりました。

あの状況で、トリアージができたのは、淡路病院の中で松田先生しかいなかったらつと思ひます。松田先生が「やめなさん」などと指示してくれたのには、誰もがある意味、ほつとしていたと思ひます。やはり目の前に患者さんがいたら、当然、助けたいと思ひますから。



きたよつに感じます。

震災直後には思わなかつたのですが、震災の経験を伝えることもライフワークではないかと思ふよつになりました。なので、オファーがあつたら、なるべく断らないよつにしているんです。それは一人でも多く、あの時のことを理解して、助かる人が少しでも増えてくれたらと思ひているからです。本当に「こゝろ」2年ですかね。自分がしたいことを楽しくやつていこうと思つたのは、自分が楽しくやつたらそれでいいし、それによつて誰かが助かることになれば、なお良いことなのかなと思ひます。ほどういふ意味で、震災をきつかけに人生観が変わつて、30年経つてさらにもう一段変わつてきたかなという気がしますね。

一昨年の能登の地震でも、少しでも早く復興をと、急がしてしまつていふのではないかと感じました。

阪神・淡路大震災や東日本大震災も含めて思ふのですが、すべてが元どおりに復興することはないと思ひます。街並みはきれいになりますし、復興と「応言つていますが、あの時の傷が癒へることはありませぬ。

きつと能登の人たちも今が一番大変な時だと思ひます。私も10年目になるまで話せませんでしたし、姫路での看護師のあの一言がなかつたら、こんな活動は辛すぎしてほどういふです。

やはりその時の想ひがずっと続いていくからこそ、寄り添つていかなければいけません。そして、そこに力を貸せるのが、それこそ神戸・淡路だと思ひます。たぶん神戸の方たちも30年経つて、それぞれ思っていることはあると思ひます。被災した時に、建物やライフラインなどの復興は早くやつてもらつたらいい

とはないと思ひますが、こゝろのケアというか復興はすぐには難しいのかなと思ひます。でも、それでもみんな頑張つて生きていますからね。生活の中で何か楽しいことを見つけてもらえたらいいと思ひます。

(一)

インタビューを終えて

水谷先生は、人間の善意がどのよつにも通用しないトリアージの現場を経験された。そして、自らの苦悩に蓋をせず真向かいになつて、今その災害医療の経験と技術を多くの人たちに伝へている。目に涙を浮かべて言葉を紡ぎ出しておられた先生の「楽しいことを見つけて」という一言に、日々の何げない出来事がどれだけ大切な瞬間であるかを気づかされた。そして、その日常は突如として地獄の様相を呈することもあるのだ。その時、私はほどういふ態度をとるのか。苦悩とともに歩む先生の姿から、「天命に安んじて人事を尽くす」という清沢満之の言葉が胸に浮かんだ。

(教学研究所助手 梶哲也)



日本災害医学会ウェブサイト

いっしょに あそぼう

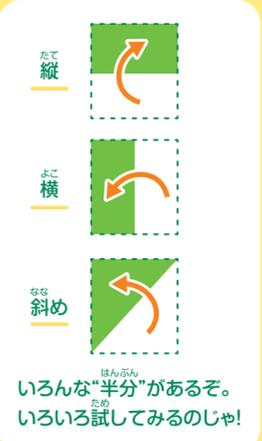
「草花でたたき染め」

【用意するもの】



身近なものを使って、お子さんやお孫さんと楽しく遊みましょう!

- 新聞紙をバッグの中はさみます。
- バッグの半分に花や葉っぱを並べます。
- 花や葉っぱを並べていない部分を、並べた部分に重ねるように、半分に折ります。



- ハンマーでたたきます。
- 広げて、花や葉っぱを取り除きます。
- 新聞をはすし、乾かしたら完成!

かわいい~! 私だけのオリジナルバッグができた!

しっかりたくとよく染まるよ! 手を打たないように気をつけてね!

ののさまとともに



「ともに生き、ともに育ちあう保育の実践」という言葉に出会って、40年近くの歳月が過ぎました。当時の子どもとの関わりの中で流行していたのは、音感教育や体操教室、英会話に絵画教室といった英才教育系のコンテンツでした。現在でも、子どもの才能を伸ばすというコンテンツに強い関心を向けています。その反面、保育の現場では、行動に特異性がある、いわゆる「気になる子」と呼ばれる子どもたちの姿が散見され始め、近年、そのような子どもたちは増え続けています。社会には、「がんばればできるようになる」ことを望む価値観が根づいています。しかしがんばっても思うようにいかない子どもがいることも、また事実です。私たちは仏さまから「損取不捨(おさめとってすてない)」という「教え」をいただいています。もし社会の基準をそのまま子どもに当てはめ、保護者や保育者など大人の期待に、子どもたちが皆同じように応えていくことを目標としようならば、それは教えと矛盾することになります。発達の違い、興味の持ち方、持っている世界観は、一人ひとり異なります。誰ひとりとして同じ歩みはありません。その意味において、すべての子どもは等しく尊い存在です。「ともに生き、ともに育ちあう」とは、その尊さを認めあい、互いを排除せずに歩むことをいうのでしょ。 「教えとともに」「かけられた願いとともに」「お念仏とともに」ありたいと考えます。これからも今を生きる子どもたちに、「ののさまとともに」という願いを大切に伝えてまいります。

*ののさま…阿彌陀仏のこと
公益社団法人大谷保育協会 副理事長 那須 信純 (東京教区・慈願寺住職)

大谷保育協会とは?

大谷保育協会キャラクターともちゃん
公益社団法人大谷保育協会は、「本願に生き、ともに育ちあう保育」を大切な理念として、真宗大谷派に關係する幼稚園・認定こども園・保育所など、全国418の施設が加盟している保育団体です。詳しくはこちら



このページは真宗大谷派の青少年教化事業に關わる青少年センター、大谷保いっしょあそび会、真宗大谷派学校連合会がお届けします

こどものひとこと

園庭で落ち葉が強い風に舞う姿を見て

葉っぱが鬼ごっこして いるみたい

4歳 女の子

こども画伯

今月の画伯 大貫 琥晴さん (れんげ保育園(茨城県))

画伯のきもち てんてんを いっぱいかいたら、大きなお花になったよ。すごいねえ!!

題名: シクラメン

でんごんば 子供会 & 教材紹介

仏教讃歌の楽譜・CDのご紹介

詳しくはこちら →

みんなは、歌を歌うのは好き? 楽しい時、うれしい時、つい歌を歌いたくなるよね♪ 仏教讃歌は、仏さまの教えを、歌にしたものなんだ。この本やCDには、仏教讃歌がたくさん入っている。「これ、好き!」という曲を、ぜひ見つけてみてね。歌をとおして、仏さまやしんらんさまの教えにふれてみよう!

4月1日には音楽法要があるよ! 2面の特集を見てね!

仏教讃歌I-II (楽譜) 各1,320円(税込)
仏教讃歌I-II (CD) 各1,650円(税込)

加盟園紹介

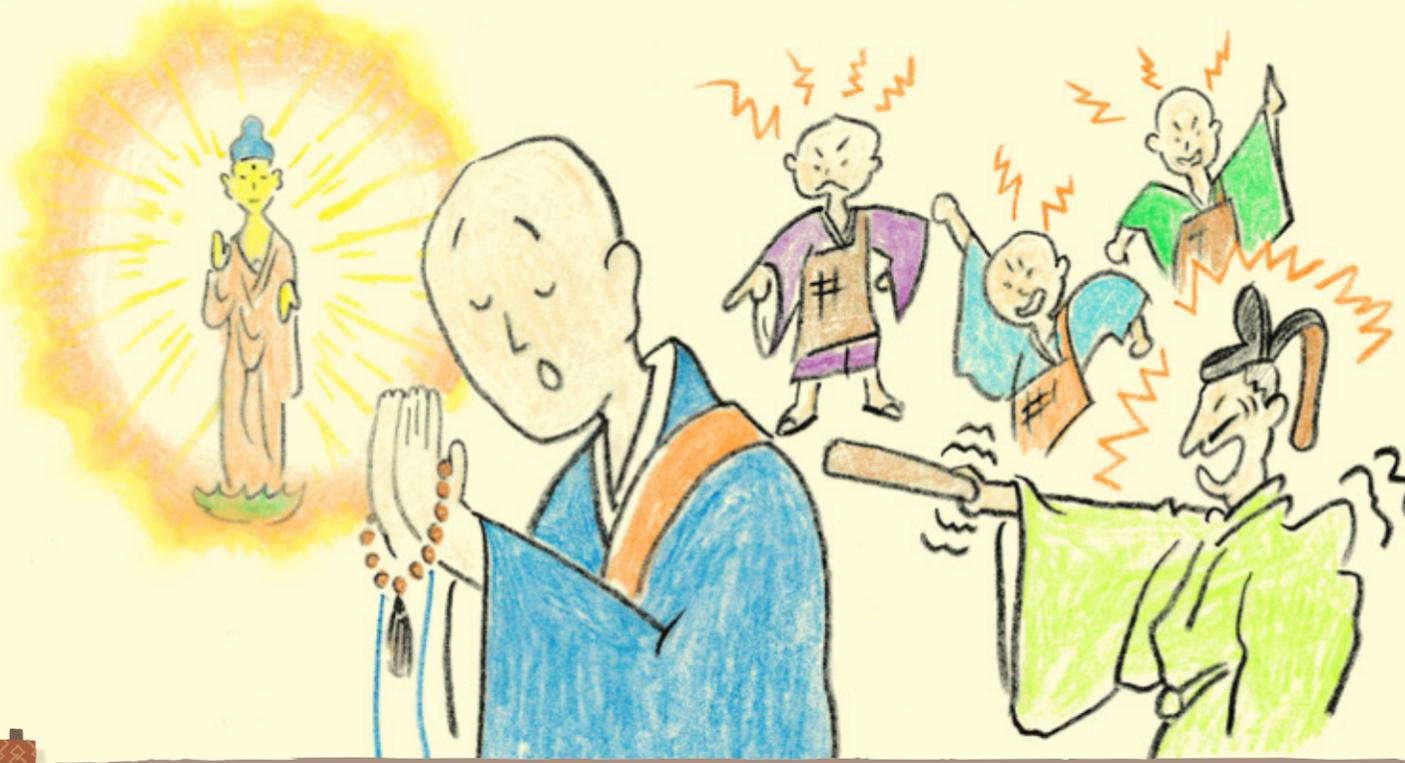
学校法人マーヤ学園 アソカ幼稚園

神奈川県横浜市 東京教区

カルタ

今日は本堂でカルタ大会。使用するカルタは、子どもたちの手作り。まずは読み札の内容を考えて、次にその絵を描く。「み」なら「みかんが、じぶんで、かわをむいた」。「し」なら「しまの、しまが、なくなった」。「ち」なら「ちよとだけ、さめがこわい」。「やった、とれた」「ねえ、ちよとどいて」「私の方が早かった」「がんばれ、がんばれ」。今年で一番本堂が賑やかな日となりました。

親鸞聖人りゅうじゆ てんじんがお念仏ねんぶつの教えを自分のところまで届けてくださった師しとして、生涯大切に仰おぼがれた方々かたがたがいます。「七高僧しちこうそう」と呼ばれるインドの龍樹りゆうじゆ・天親てんじん、中国の曇鸞どんらん・道綽どうしやく・善導ぜんどう、日本の源信げんしん・源空げんくう(法然)わごく きやうしゆ。そして「和国の教主わこく」と仰おぼがれた聖徳太子せいとくです。親鸞聖人は彼らからどんな「ひかり」を受け取られたのでしょうか。源空について、3回にわたってたずねています。



ひかり

七高僧と聖徳太子

第27回

源空上人

智慧光ちえこうのちからより

本師源空ほんじ げんくう

あらわれて

浄土真宗じやうど しんしやうを

ひらきつつ

選択本願せんじやくほんがん

のべたまう

〔高僧和讃〕
『真宗聖典 第二版』六〇三頁

〔現代語訳〕

阿弥陀仏の智慧のひかりのはたらきによって
根本の師である源空がこの世界にあらわれて
浄土宗を真実の宗としてひらいていく中で
専修念仏は、阿弥陀仏が本願として選び取られた教えであると述べられた。

浄土教の宗としての独立

源空上人より前から、浄土教は日本に伝わっていました。しかし、浄土教は十分に修行できない人のための教えでしかないと基本的に考えられていました。そのため、かなりの期間にわたって、浄土教はさまざまな宗派のオマケのように捉えられていました。そのような中で、源空上人は、浄土の教えは、さまざまな宗派の付け足しではなく、独立した一つの宗であると主張して、浄土宗を開きました。

しかし、浄土宗の教えは、既存の諸宗から厳しい非難を受けました。源空上人の「念仏を称えればすくわれる」という教えは、民衆に迎合し、戒律や修行を軽視するものと捉えられたからです。

法難

やがて、浄土宗への批判は、朝廷までも巻き込んだ大騒動へと発展します。浄土宗を支持する民衆の力を朝廷も無視し得なかつたのです。二二〇五年には、奈良仏教の中心であった興福寺の僧侶たちが、源空上人の教えは秩序を乱すものであるとして、朝廷に訴え出ました。源空上人の弟子たちによる積極的な布教活動も相まって、二二〇七年に後鳥羽上皇の院宣によって、源空上人とその弟子たちが処分されます。

源空上人は京都から土佐国(高知県)に流罪に処されました。弟子の中には、死罪に処せられた者もいました。親鸞聖人もまた、弟子の一人として、越後国(新潟県)への流罪

に処せられます。

この事件は、「承元の法難」と呼ばれています。親鸞聖人は、主著の『教行信証』にこの事件の記録を載せています。聖人にとっても、この法難は大きな意味を持った事件だったのです。

阿弥陀仏による選択

源空上人は、この法難に先立って、六十六歳の時に『選択本願念仏集』を著してしました(二一九八年)。これは、浄土宗の教えを明確にするために、念仏が仏道において真実の行である証拠となる仏典を集めたものでした。

多くの場合、仏道における修行は、修行者自身が選びます。しかし、たくさんの修行から自らに適したものを選ぶことは難しいものです。おみくじが比叡山で考案されたのはこのためです。これに対して、源空上人は、念仏は、阿弥陀如来が本願によって選び取った真実の行であると示しました。末法の世に凡夫が選び取ったものではないのです。

末法の凡夫と自覚していた源空上人は、自分勝手に考えを主張したわけではありません。既に仏典の中に、阿弥陀仏からの真実の行が、ひかりとして示されていたことに気づいたのです。



わけみ あきら
采翠 晃
大谷大学文学部
仏教学科教授
京都教区近江第25西組
長光寺住職

『観無量寿経』序分に学ぶ(第3回)

— 王舎城の物語③ —



鶴見 晃
同朋大学文学部
仏教学科教授
岡崎教区第32組
善正寺衆徒

親鸞聖人が大切にされた浄土三部経の一つである『観無量寿経』序分には、どのようなことが書かれていて、“今”を生きる私たちに何を伝えているのでしょうか。「東本願寺 日曜講演」の講演録をもとに丁寧に紐解いてまいります。
〔施陀羅〕表記について…『真宗聖典 第二版』では「梅」を用いていますが、本連載では引用文を除き、一般的に使われる「旃」を用います。

『観無量寿経』序分の意義を確かめていく際に、皆さまと共有させていただかなければならないことがあります。それが序分と差別問題についてです。序分の中に、母である韋提希夫人を殺害しようとするマガダ国の王子・阿闍世を大臣が諫めるという場面があることについて前回申し上げました。その諫める言葉の中にこのようにあります。

王、今此の殺逆の事を為さば、刹利種を汚してん。臣聞くに忍びず。是れ梅陀羅なり。宜しく此に住すべからず。(『真宗聖典 第二版』九九頁)

インドに古くから根づく身分制をカースト制とも言います。カースト制は、一つには四姓という種姓に基づく階級制があります。もう一つはジャーティという職能集団による区別があります。お釈迦さまの時代からある身分制は、四姓に基づく制度の方で、これが古代インドの身分制です。

四姓は、まず、バラモン(Brahmana)という司祭階級が最上位・最清浄の身分です。そして、次のクシャトリア(Kshatriya)が王侯、武士階級です。さらに、ヴァイシヤ(Vaisya)という庶民階級、シュードラ(Sudra)という隷属階級が続きます。このようにな生まれに基づく四つの身分がありました。

この四姓の中で、クシャトリアが、先ほどの大臣の言葉にあった「刹利種」です。そして刹利種のほかにもう一つ出ていた身分が、「是れ梅陀羅なり」とある、「梅陀羅」です。梅陀羅は、四姓から外された身分の方で、チャンダーラ(candala)という古代インドの被差別民衆です。チャンダーラのほかにも被差別民衆はいましたけれども、このチャンダーラの人々が最も汚れた不浄なる者として差別されました。そしてチャンダーラは、四姓の中に入らない、身分外の存在であり、接触すべきでない存在(不可触民)とされていました(現在はカーストによる差別は禁止され、不可触民制は廃止されています)。

不浄や穢れという概念は、現在の私たちにはあ

まり身近でないかもしれませんが。文化人類学者のメアリ・ダグラスは、穢れとは、秩序づけと分類の副産物であると指摘しています(『汚穢と禁忌』ちくま学芸文庫)。たとえば、自分の部屋で落ち着いて過ごしたいと思うと、そこに汚いゴミはあつてほしくないでしょう。でも何がゴミかは人によって違います。それぞれの分類があつて、ゴミとして分類して捨てることで、秩序ある落ち着く部屋を維持するのです。社会にもそうした秩序と分類があり、そこにあつてはならないものが排除されるのです。

古代インドでは、チャンダーラは、最不浄として分類され、四姓で成り立つ社会外に排除されました。また最清浄のバラモンであつても、その身分を穢す行為をした者は、チャンダーラとして排除されるということが定められていました。つまり不浄なる存在の排除によって秩序を維持したのです。ここに古代インドの差別構造があります。

大臣の諫言に戻りましょう。阿闍世が韋提希を殺そうとした時に、大臣はそのような母を殺すという行いは、クシャトリアの行うことではない、無道であると諫めたのです。そしてそれを行うならば、クシャトリアの種姓を汚してしまう、それはチャンダーラであると言ったのです。「墮姓」と言いますけれども、このようなことを行えば、阿闍世はクシャトリアとしての身分が奪われ、チャンダーラの身分に墮ちるといふことです。こうした大臣の諫言によって、阿闍世は母殺しを思いとどまるのですが、ここには明確にチャンダーラに対する差別があるのです。

このチャンダーラに対する差別が、『観無量寿経』においていかなる意味をもつのか。ここに私は、穢土という凡夫の生き合う世界の本質的な問題が説かれていてと考えています。そのことについては、序分を読み進めながらお話ししていきたいと思

(続く)

濁浪清風

文・本多 弘之

だくろう
せいふう



親鸞仏教センター所長
東京教区東京1組
本龍寺住職

連載コラム 第9回 本願の信心—本願力について(二)

親鸞聖人は、曇鸞大師の註釈から『大無量寿経』を理解するためのヒントを、いくつも汲み出しておられます。そのひとつが、「他力」についての理解になります。この言葉は、世間一般に使われていたものを、曇鸞大師が仏教用語に取り入れたのであるとされています。

この他力ということ、本願力を表しているのだとして、親鸞聖人が厳密に意味を指定されたのです。では、本願力とはいかなる力なのでしょう。

これについて曾我量深先生が、たびたび触れておられたことが思い起こされます。それは次のようなことでした。曇鸞大師が「力」について、「願力成就」ということを述べているが、因の本願の位と果の仏力となつた位、その因と果とが互いにはたらかし合うことを、「成就」というのだと。それを「願もつて力と成る。力もつて願と就る」と註釈されている。「就」には「つく」という意味があり、就任とか就職とかと熟字されるのだが、「なる」という意味もあるとされるのです。その例として、日本の戦国時代に「毛利元就」という武将がいて、「もとなり」と読んでいた。それで「成就」と熟字されているのだというわけです。

この願力成就の註釈が出てくるのは、曇鸞大師の『浄土論註』下巻の「不虛作住持功德」を註釈している箇所なのです。この註釈の箇所は『教行信証』では「行巻」の「乗海積の結びに全文が、「証巻」の後半が、そして「真仏土巻」にも全文が引用されています。阿彌陀如来のはたらきは、因である本願のはたらきでもあり、果である仏のはたらきでもあると。それを「願力成就」というのだ、ということです。

こういう展開によって『大無量寿経』の法蔵菩薩という名前で表される意味を、親鸞聖人が二如よりかたちをあらわして、方便法身ともうす御すがたを、めして、法蔵比丘となつたまいて、不可思議の大誓願をおこして、あらわれたまう御かたち(『真宗聖典 第二版』二七九頁)とお示しになられることには、聖人の『浄土論註』への深い読み込みがあつたことが思われるのです。

そして、ここに「方便法身」という言葉が出されていますが、いうまでもなくこれも『浄土論註』にある「法性法身に由りて方便法身を生ず。方便法身に由りて法性法身を出だす」(『真宗聖典 第二版』三三三頁所引)に由来することが思われるのです。さらにこれらの思索が、大乘仏教の思想をまとめている大乘の『涅槃経』の読み込みによって、裏付けられていることも知られるところです。

親鸞仏教センターのウェブサイトでも
本多弘之氏のコラムをお読みいただけます。



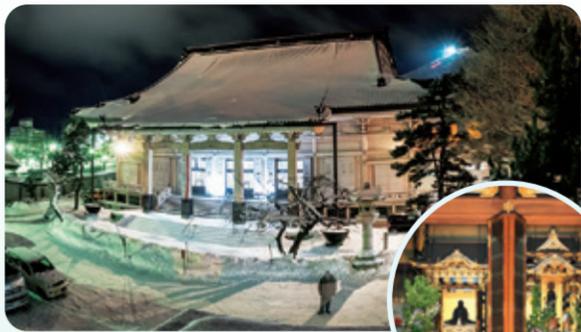
BETSUIN TRAVEL 第3回 別院旅行

函

館別院は、古くは浄玄寺と称し、1668(寛文8)年、北海道上磯郡本古内町に専念寺(松前郡)の支坊として建立したことに始まります。江戸期において大火に遭いながらも再建し、本堂をはじめとする諸殿は、北海道随一と称され、ペリーの遠征記(『ペリー提督日本遠征記』)にも紹介されています。また、戊辰戦争(五稜郭の戦い)では、仙台藩及び徳川脱藩家臣団の本陣ともなりました。

別院の本堂には、ご本尊と並置する形で、厳如上人御直刻の宗祖親鸞聖人御木像が安置されています。明治期には2度の火災に遭い、1915(大正4)年に再建された現本堂(国指定重要文化財)は、度重なる類焼の経験から、当時最新技術であった鉄筋コンクリートが用いられました。使用する鉄、石、砂の水洗いは門徒総出で加勢し、鉄鋼建築資材はアメリカやドイツから輸入したものが使われています。

国内外あわせて55ある真宗大谷派の別院。教化伝道の中心道場として、真宗門徒の信仰の歩みが色濃く表れています。そんな各地の別院を紹介していきます!



函館別院

小町 保雅輪番 北海道函館市元町16番15号
TEL 0138-22-0134
※2030年(予定)までは別院御修復工事中

経路

- 電車 市電「十字町駅」下車徒歩8分
- 自動車 JR函館駅より7分。函館空港より30分

輪番のおすすめ
スポット



すき焼 阿佐利本店

北海道函館市宝来町10番11号
(宝来町電停前)
TEL 0138-23-0421

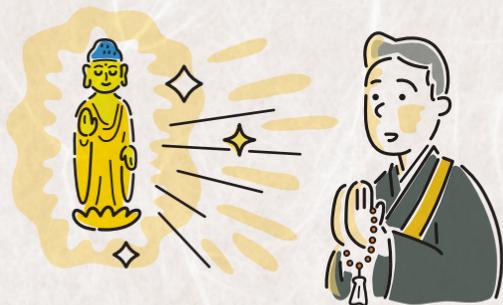


当院から徒歩10分。函館山を望む「あさり坂」に明治34年創業のすき焼専門店があります。オーナーは別院のご門徒で、今も営む精肉店から始めたので、厳選されたお肉と100年以上培われた秘伝の割下が絶妙です。ちなみに、精肉店で販売するコロケは、観光客も含め行列ができるほどの人気があります。

教えて住職!

Q

お彼岸には
どのような意味があるのでしょうか?



A お彼岸(彼岸会)とは、昼と夜の長さが同じになる春分と秋分の日(中日)をはさんで前後一週間のことを言います。一般的には先祖の供養をする行事とされ、この時期になると、先祖のお墓やお寺にお参りをするため、遠いところに住んでいる人たちも故郷に戻ってこられます。

しかし、お彼岸というのは、浄土真宗では、亡き人々に供物を捧げ、追善供養する行事ではありません。

「彼岸」という言葉はもともと、生死の迷いの世界であるこの世を「此岸」と言うのに対し、此岸を超えたさとりの世界、阿弥陀仏の「浄土」を指す言葉です。その浄土は、私たちが選んでいく世界であると同時に、此岸に生きる私たちの在り方を照らし、「あなたは何を尊いこととして生きていますか」と問いかけてくる世界です。

浄土に還っていかれた亡き人を偲ぶとともに、あらためてその問いかけに耳を傾け、自分の生活を振り返る大切なときとして、お彼岸をお迎えしたいものです。

庭師にとって掃除は、庭を清らかにする行為です。訪れる方は、掃除された「清らか」な状態を庭だと考えています。その裏で、清らかではない状態の庭に向き合うのが、亭主と庭で働く職人です。

私が初めて庭掃除を経験した時は、「掃除して」とは言われたものの、その場所が林との境界にあったこともあり、落ち葉を「ごみ」と認識できず、戸惑ったことを覚えています。

例えば皆さんが山の中に入った際、降り積もった落ち葉を「ごみ」とは思わないでしょう。土があれば草木が生え、鳥が運んできた種が落ちて木が生えてくるはず。しかし、人の手で草木を取り除き、落ち

葉を回収する。異世界のようにならず、自然な景色を作り出す。これが庭掃除の機能です。

かつて落ち葉や草は、肥料として田畑にすき込まれて、農家間で奪い合いになるくらいのものであった時代もありました。そのことを思うと、今の時代は落ち葉も草も木も廃棄物として処分されるため、「ごみ」としか感じられないのかもしれない。

ワンポイントアドバイス

庭掃除には季節ごとに新しく景色を作り出しているような喜びが伴います。庭師任せももったいない。落ち葉を溜めて、たい肥を作る場所を設けると、さらに豊かな庭生活が始まります。



他力の庭

庭を掃除すること

東本願寺の庭師コラム 第3回



月刊『同朋』3月号

A4判・オールカラー 60頁 / 定価:440円(税込・送料別) / 年間購読:4,400円(税込・送料込)

特集 服を着る —どんな世界を身にまとう?—

衣服は自己表現の味方。同時に、制服などのお仕事せや、大量消費の問題も。あまりにも身近—でも、遠く世界につながる「服を着る」という営みをじっくり考えます。

連載

- 土井善晴のお斎の風味をたずねて
- 地獄・極楽を読み解く—新解『往生要集』
- 仏事作法のひとこま ほか

お待たせしました!

本年1月号から電子書籍でも購読いただけます。



亡き方の声に耳を澄ませて

おぼろさん 一僧侶30人のお彼岸のはなし—
花園 彰 ほか29人 著 文庫判 192頁 定価:935円(税込)

春のお彼岸に読んでほしい本

涙とともに別れた人たちは、何を願い、何を私たちに語りかけているのか—。お墓参りやご法事をとおして、亡き人を近くに感じる「お彼岸」にこそ耳を傾けたい、30人の僧侶による短編法話集。



『御文』のころ

一蓮如上人からの手紙—
廣瀬 惺 著 B6判 136頁 定価:1,320円(税込)

3月25日は蓮如上人の御祥月命日です

500年以上の間、民衆の暮らしの中で拝読され、親しまれてきた蓮如上人の『御文』。今もなお、念仏に生きる生活を培い、人々の宗教心を育み続ける、この力ある手紙に込められた上人のころをたずねます。

ご注文・お問い合わせは



TEL 075-371-9189 FAX 075-371-9211

詳しい書籍情報は 東本願寺出版

検索



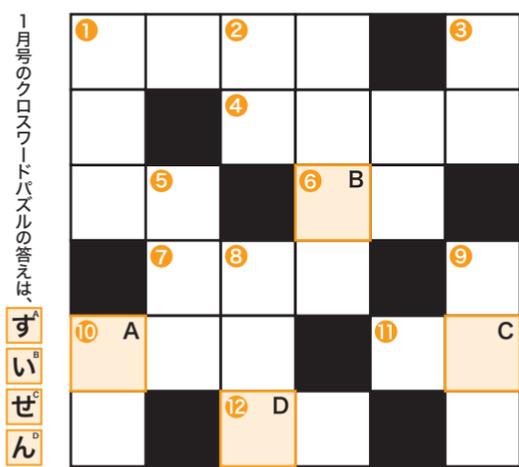
今月号の『同朋新聞』を読んで、

クロスワードパズル

を完成させよう!



「タテのカギ」「ヨコのカギ」それぞれの設問に答え、クロスワードパズルを完成させましょう! 3月号の『同朋新聞』を読むと、答えがわかります!!



Answer boxes for A, B, C, D. Text: ※答えはすべて「ひらがな」でお答えください。

タテのカギ

- 1 「現在を生きる」今月のタイトルは「よき〇〇〇おせい」です。(3面)
- 2 月刊『同朋』3月号の特集は「服を着る 一〇〇世界を身にまとう?」です。(10面)
- 3 「人間といういのちの相」今月のタイトルは「や〇〇さい」と言われた日 一淡路病院・災害時トリアージの現場から」です。(4・5面)
- 5 「てらこや大谷」今月の「こどものひとこと」は「葉っぱが鬼ごっこし〇〇〇みたい」です。(6・7面)

ヨコのカギ

- 8 「『御文』のころ 一蓮如上人からの手紙」は500年以上の間、民衆の暮らしの中で拝読され、親しまれてきた蓮如上人の『御文』に込められた上人のころを〇〇〇の一冊です。(10面)
- 9 「特集」4月3日の相続講員物故者追弔会兼帰敬式受式物故者追弔会(楽)は亡くなられた方をご縁に、浄土真宗の教えに〇〇〇出遇うことを願いとす法要です。(2面)
- 10 「ひかりを伝えたひと」「智慧光のちからより 本師源空〇〇わけて 浄土真宗をひらきつつ 選択本願のべたまう」(8面)

ヨコのカギ

- 1 「お東さんインフォメーション」親鸞聖人の御廟所(墓所)である大谷祖廟では、以下の日時で〇〇〇〇が勤まります。ぜひご参拝ください。(12面)
- 4 「特集」渉成園では、春の園庭をゆっくり眺めながら、東本願寺におそなえされたお仏供(お仏飯)のおさがりをういて作られた「〇〇〇〇粥」をはじめ、朱塗りの器に盛り付けたお膳をお召し上がりいただけます。(2面)
- 6 「別院旅行」函館別院は、古くは浄玄寺と称し、1668(寛文8)年、北海道上磯郡木古内

町に専〇〇寺(松前郡)の支坊として建立したことに始まります。(10面)

7 真宗本廟(東本願寺)では、4月1日から3日まで本願念仏の教えを〇〇〇〇御仏事「春の法要」が勤まります。(1面)

11 「『観無量寿経』序分に学ぶ」『観無量寿経』は今を生きる私たちに何を伝えているのか、「東本願寺 日曜講演」の講演録〇〇〇に丁寧に紐解いてまいります。(9面)

12 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃テーマ「南無阿彌陀仏 人と生まれたことの意味をたず〇〇いこう」(4・5面) 柗下



- 「如是我聞」死に対する考え方を教えられ、少し気持ちが楽になったような気がします。(京都府40代)
- 「現在を生きる」でご紹介された鈴木良彦さんは、山形教会定例講座の法友です。いつも一番前の席で聴聞されています。「聞思して慮慮することなかれ」は、鈴木さんの聞法姿勢にピッタリな言葉だと思います。(山形県70代)

正解者の中から抽選で3名様に「東本願寺出版オリジナル図書カード1,000円分」、2名様に月刊『同朋』をプレゼントします!

郵便はがきにて、①「クロスワードパズルの答え」②「郵便番号」・「住所」・「氏名」・「年齢」・「性別」・「電話番号」と③『同朋新聞』の感想や紙面に関する要望を添えて、右記までご応募ください。今月号の締め切りは4月10日(金)(当日消印有効)です。

〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る 宛先 東本願寺出版「クロスワードパズル係」まで



〈ご注意〉◆当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。◆個人情報(住所)はプレゼントの発送および紙面づくりの参考に使用し、それ以外の目的には使用しません。◆感想は「読者のこゝろ」や「読者のこゝろ」に掲載する場合があります。◆本クロスワードパズルは、独自のルールに基づいて作成しております。

“お話を聞いて” “お勤めをして” “お掃除をして” “語り合おう!” 真宗本廟奉仕に参加しよう!

真宗本廟境内には、全国から来られるご門徒と寝食をとる真宗門徒の生活を習う「同朋会館」があります。お友達と一緒に、真宗本廟奉仕にぜひご参加ください。皆さまのお越しをお待ちしています。

参加者の声

他人からの評価を気にせずにはいられない自分がいることに気がつきました。これからは、自身の感情や思いの揺れ動きにしっかりと向き合い、言葉にして人に伝えたいです。(20代 男性)



お申し込み・お問い合わせ

1団体5人以上でお申し込みください。個人でも参加できる奉仕団があります。(春の法要奉仕団、おみぎ奉仕団、報恩講奉仕団、お煤払い奉仕団)

申し込み 希望日の40日前までに、電話もしくは同朋会館ホームページから予約のうえ、上山される1カ月前までに申込書を提出ください。

異加金 <2泊3日> 18,000円、米2kg(1升4合) または米代1,300円 <1泊2日> 13,000円、米1.2kg(8合) または米代800円

同朋会館・研修部 TEL:075-371-9185 奉仕団の予約はこちらからもできます

真宗本廟

開門・閉門時間
3月~10月 5時50分~17時30分
11月~2月 6時20分~16時30分

詳しくはこちら

東本願寺 検索

しんらん交流館

開館時間/9時~17時
休館日/毎週火曜日

(1階)カフェ シュイロイスト
営業時間/9時~18時
定休日/毎週火曜日

詳しくはこちら

浄土真宗ドットインフォ 検索

渉成園

開園・閉園時間
3月~10月:9時~17時 (受付16時30分まで)
11月~2月:9時~16時 (受付15時30分まで)

詳しくはこちら

渉成園 検索

大谷祖廟

開門・閉門時間
5時~17時

納骨・読経受付時間
8時45分~11時30分
12時45分~15時30分

詳しくはこちら

大谷祖廟 検索

読者のお便利

「他力の庭」を読んで 北海道瀬棚郡 伊瀬 未希子(40代)

年末年始に祖父の家を訪れた際、久しぶりに手に取った『同朋新聞』。1月号はリニューアルされて12面に増え、読みごたえがあり、新鮮な印象を受けました。中でも、新連載「他力の庭 一東本願寺の庭師コラム」は特に興味深かったです。私の亡き祖母は開真寺というお寺の生

まれで、私は年に数回伺うのですが、いつもきれいに整えられたお庭が迎えてくれます。ご住職とご門徒の方々が熱心に手入れをしてくださる姿、ご住職は明るく朗らかで、わかりやすいご法話をしてくださり、お会いするたびにいつも元気をもらっています。

連載を読み、庭を自分に置きかえてみると、私自身も周りの方々に支えられているからこそ、生きていられるのだと感じました。これからは、今まで以上に感謝の心を大切にしていきたいと思えます。今後の連載も楽しみにしております。

お便り募集 『同朋新聞』の感想をはじめ、日々の思いなどをお寄せください。 Eメール/shuppan@higashihonganji.or.jp FAX/075-371-9211 〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る 東本願寺出版(同朋新聞編集係)

東本願寺 門徒勤行

CD 2,970円(税込 / CDサイズ経本付) カセットテープ 2,530円(税込 / お経カード付)

読誦: 東本願寺御堂衆 【収録】正信偈草四句目下 / 仏説阿彌陀経ほか

真宗大谷派 DVD2枚組 19,580円(税込) 真宗大谷派の立華について、本山様式にのっとり、実演と丁寧な解説で指導。

1. 立華の基礎実践講座 監修: 平等明信師 構成: 仁科和志師 全90分収録

2. 立華のレッスン・修得の実際

葬儀の話法 実践講座 CD4枚組 10,780円(税込) 【監修】池田勇師 【指導】山崎龍明

枕勤め(枕経)から、通夜、葬儀、十三回忌まで、時々に応じたご法話例紹介。全224分。

1. 枕勤め/通夜 2. 葬儀の話法

3. 環骨/初七日/中陰中

4. 七七日/一周忌/三回忌/七回忌

5. 七回忌/十三回忌の話法

法話 御法のなかま CD全10枚 各巻2,200円(税込) ★全10巻一括購入:送料サービス 佛教婦人会や仏教青年会などにオススメの法話集。ぜひ聴聞ください。

1. み教えに生きる(朝枝思善) 2. ご本願に生きる(日野振作)

3. 浄土はあるのか(山田行雄) 4. 己を灯となす(雑賀正晃)

5. まことの教え(清胤敬昭) 6. 命華やぐ(足利孝之)

7. あみださま(藤田敬文) 8. 両手にうける(浅井成海)

9. 光いのちとなる(重山勝海) 10. 心のふれあい(瓜生津隆真)

京都市下京区七条通大宮西入 市原栄光堂 TEL 075(371)6843 FAX 075(371)8685

東本願寺御用達 日下念珠店

〒600-8174 京都市下京区烏丸通花屋町下ル

電話 (075)351-6325

フリ-FAX 0120-89-5255

定休日: 日曜日

救援金を勧募しています

宗派では、「令和6年能登半島地震」に対する救援金を勧募しています。皆さまからの温かいご支援をお願い申し上げます。

救援金口座 郵便振替口座番号 00920-3-203053

加入者名 真宗大谷派 ※通信欄に「令和6年能登半島地震」と記載ください。

救援金総額 252,481,008円 (2026年2月1日現在)



だすと、「暗いから居心地いい」という人もいます。

第79回宗議会、第76回参議会

当派の最高議決機関である宗会(臨時会)が招集され、決算審査の充実と早期の決算承認を目的とし、宗議会が1月20日から22日まで、参議会は1月23日から25日まで開かれました。
なお、当局が提案した案件はすべて可決されました。

「宗務総長挨拶(要旨)・
「2024年度決算概況(要旨)」はこちら▶



2024年度の決算

2024年7月1日から
2025年6月30日までの
宗派会計の決算

一般会計

歳入の部	経常部	8,441,777,678円
	臨時部	346,426,574円
	計	8,788,204,252円

歳出の部

経常部	7,894,788,568円
臨時部	340,500,584円
計	8,235,289,152円

歳入歳出差引剰余金	552,915,100円
剰余金処分	276,457,550円
平衡資金へ繰入	276,457,550円
2026年度へ繰入	

第2種共済特別会計

歳入の部	498,968,903円
復興共済積立金繰入	4,779,080,000円
歳出の部	5,256,915,109円

歳入歳出差引剰余金 21,133,794円
復興共済積立金へ繰入

東本願寺出版特別会計

歳入の部	422,199,086円
歳出の部	364,970,548円

歳入歳出差引剰余金 57,228,538円
東本願寺出版特別会計運営資金へ繰入

東大谷墓地特別会計

歳入の部	133,557,189円
歳出の部	111,976,809円

歳入歳出差引剰余金 21,580,380円
剰余金処分 10,790,190円
墓地整備準備金へ繰入 10,790,190円
2026年度へ繰入

首都圏教化推進特別会計

歳入の部	218,037,754円
歳出の部	218,037,754円

歳入歳出差引 なし

参議会での採決の様子



可決した案件

- ◆2024年度 真宗大谷派経常部臨時部歳入歳出決算書
- ◆2024年度 第2種共済特別会計歳入歳出決算書
- ◆2024年度 東本願寺出版特別会計歳入歳出決算書
- ◆2024年度 東大谷墓地特別会計歳入歳出決算書
- ◆2024年度 首都圏教化推進特別会計歳入歳出決算書
- ◆2024年度 別途会計諸勘定計算書

お東さん OHIGASHI インフォメーション

おてらおやつクラブ in 東本願寺 開設案内

皆さまからの「おそなえ」をお預かりし、支援を必要としている子どもたちへお届けする貧困支援活動を行います。



詳しくはこちら

開設期間 2026年3月9日(月)~4月13日(月)

大谷祖廟 春彼岸

親鸞聖人の御廟所(墓所)である大谷祖廟では、以下の日時で彼岸会が勤まります。ぜひご参拝ください。

日時 2026年3月17日(火)、20日(金)、23日(月) 各日10時~10時30分

3月20日(金)~22日(日)までは、大谷祖廟専用駐車場への入庫経路を変更しております。お車でお越しの場合は、事前に大谷祖廟HPをご確認ください。



大谷祖廟 HP

※3月上旬頃にお知らせいたします。

第25回女性会議 ご案内

育児や介護といったケア労働の苦勞や負担はなぜ理解されていないのか、一緒に考えてみましょう。

日時 2026年5月13日(水)13時~17時

講師 やまね すみか 山根 純佳氏 (実践女子大学人間社会学部教授)

議題 「見えない・気づかれない ケア労働の負担とジェンダー」

オンライン参加もできます



お申し込み・詳細はこちら

「真宗本廟おみがき奉仕団」のご案内

盂蘭盆会を迎えるにあたって、真宗本廟内の仏具のおみがきを心とした奉仕団です。

期間 【2泊】2026年7月8日(水)~10日(金)
【1泊】2026年7月8日(水)~9日(木)

申込締切 2026年5月29日(金)

冥加金 7月から冥加金を改定します。

〈2泊〉22,000円、米2kg(1升4合)または米代1,500円

〈1泊〉16,000円、米1.2kg(8合)または米代900円

※上記は大人(15歳以上)の場合です。



「お葬式を考える奉仕団」のご案内

できることなら避けたい大切な方との別れ。しかし、別れない人生はあるのでしょうか。避けることができないこの事実と向きあい、人生をいただく大切な縁として勤まってきたのが仏事としてのお葬式です。別れ、そして人生についてお葬式をとおして、ゆっくりとたずねてみませんか。ご参加をお待ちしております。

期間 2026年9月2日(水)~3日(木)

申込締切 2026年7月24日(金)

冥加金 16,000円、米1.2kg(8合)または米代900円
※上記は大人(15歳以上)の場合です。



詳しくはこちら

各教区・開教区などの行事一覧はこちら



宗派公式ウェブサイト内 『同朋新聞』ウェブページをリニューアル!

記事ごとのバックナンバーも読めます!
紙面PDFとウェブページ版の記事がご覧いただけます!
PC、スマホタブレットで文字の大きさを自由に変わらせます!



編集室 だより

◆3月を迎え、4月から進学や就職、異動など、それぞれの新しい生活に向けて、期待と同時に不安を感じておられる方がいらっしゃるかと思います。当事者だけでなく、ご家族をはじめ周りの方も、心配や寂しさなど、さまざまな思いを抱かれていますのではないのでしょうか。
私は去年のこの時期、進路をやっと決定し、友人たちと「学生最後の旅行」に行くなど、なんでも「学生最後」と付け、これまでの日々を惜しむように過ごしました。振り返ると、進路決定から今日まで

の生活を楽しく過ごせているのは、周りの方々に支えていただいているおかげだとあらためて感じています。
時には、自身の将来について、周囲から案じられることをプレッシャーに感じてしまうこともありましたが、ともに悩んでくれる人がいるということはありがたいことだと今になって気がつきました。
心が落ち着かないことの多い日々の中で、『同朋新聞』が皆さまの不安に寄り添うことができれば幸いです。(高坂)

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入 Tel.075-343-0458 Fax.075-371-0458

法藏館

https://pub.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp 新刊メール配信中!
お買上16,500円(税込)以上送料無料 表示価格はすべて税込

法藏館文庫
菩薩とは何か
ジャーナルからの探求
杉本早洲著
一、五四〇円

『涅槃経』を読む
高橋直道著 下田正弘解説
「如来常住や「悉有仏性」など、大乘仏教の重要な教を説いた『涅槃経』を、如来蔵研究の第一人者が分かりやすく解説する入門書。
一、四三〇円

重版
『佛教の声の技』
悟りの身体性
大内 典著
三、八五〇円

『歎異抄』成立の謎
塩谷菊美著
「歎異抄」には親鸞の言葉が記されている。この常識は正しいのか。常識を離れたときに見えてくる「歎異抄」成立の真相に迫る。
三、三〇〇円

全巻完結!
シリーズ仏典をひらく
新装版 教行信証 全4巻
桐溪順忍著
一、五三〇円

真宗の根本聖典である『教行信証』を「上巻(教行)・中巻(信証)・下巻(真信)・化身土」の三巻で解説。別巻では教義上の諸問題を解説し、末尾に全4巻分の索引を設けた。
教行信証とはなにか/親鸞の立場/著者親鸞のころ
大信を明かす/問答して解釈する/三心の解釈を結ぶ/ほか
真信土巻/化身土巻/後序の組織はどうなっているか/ほか
教行信証の根源的思想/教行信証の思想背景/絶対他力の思想/ほか

『教行信証』全訳と註釈
下巻
長野量一著
三、三〇〇円

親鸞の著書『教行信証』を原文に即して現代語訳し、さらに引用文の原典をも校合して独自の註釈を施した、親鸞思想に肉薄する意欲作。

仏教学者と数学者、親子の対話。
AIが映し出す「あたらしい価値」
近刊
AIという鏡——人の価値とは何か
佐々木閑・佐々木齋生著
三、〇八〇円

家族や友人など有縁の方に『同朋新聞』を配りましょう